



令和5年7月25日

令和5年上半期救急出動

過去最高の出動ペース

～急性アルコール中毒が増加中です～

● 福岡市の救急出動状況について

令和4年は、人口の増加、高齢化の進展、新型コロナウイルス感染症等で過去最高の救急出動件数を記録しましたが、**令和5年については昨年を上回るペース**の救急出動となっています。（約4,400件増加）

要因として、社会経済活動の活発化等が考えられますが、その一つとして**急性アルコール中毒**による救急出動の増加が見られます。

防ぐことのできる救急事故の抑制と救急車の適正利用に対する市民の皆様への広報にご協力をお願いします。

区分	救急出動件数(件)
令和5年上半期	46,727
令和4年上半期	42,361

約**4,400**件増加！
前年比**1割**増！

増加の要因のひとつ

新型コロナウイルス感染症の5類移行前後から、**急性アルコール中毒**による救急搬送が増加しており、**令和元年以前の新型コロナ感染症発生前と同様のペース**で急性アルコール中毒の傷病者を搬送しています。そのほか、お酒に起因する一般負傷、交通事故、熱中症も見受けられます。

【過去6年間の急性アルコール中毒（疑い含む）による救急搬送者数】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
平成30年	134	127	155	144	134	163	182	176	165	139	142	181	1842
令和元年	130	132	140	157	140	170	192	229	157	165	157	208	1977
令和2年	149	130	123	29	67	116	132	108	124	98	122	128	1326
令和3年	72	57	94	103	53	81	141	60	49	128	131	181	1150
令和4年	94	51	103	129	136	135	168	91	143	130	127	181	1488
令和5年	80	111	133	152	149	138							

大学生に夏休みを安心して過ごしてもらうために！

●夏休みを前に！

7, 8月はお酒による事故が多発します。

過去10年間の出動データを分析した結果、「防ぐことのできる救急事故」として、7・8月に20歳から24歳の酒に酔った状況による救急要請が多くなっています。

そこで今回は、学生が安心して充実した学生生活を送れるよう、市内一部大学と連携し、夏休みを前に、「学生ポータル等」を活用した、「飲酒事故」、「適正飲酒」及び「救急車の適正利用」についての啓発を行います。



学生ポータルサイトに掲載する動画サムネイル

救急車? 病院? 迷ったら



福岡県救急電話相談・医療機関案内

問い合わせ先
福岡市消防局警防部救急課 宮地
電話：092-725-6574